

流水情報を提供中！

第一管区海上保安本部では、オホーツク海などの流水情報をインターネットHP等で提供しています。特に流水域周辺の船舶に対しては、下記のようなAISメッセージを送信して注意喚起をしています。

昨年2月には、宗谷岬沖で外国籍貨物船が流水に衝突し、浸水する海難が発生しました。宗谷海峡、オホーツク海、根室海峡、春先の瑠瑠瑠水道付近海域といった、流水が存在する可能性がある海域を航行する際は、基本として、①最新の流水情報を入手する ②流水はレーダーに映らないことがあるので目視による見張りを厳重に行う、ようにして下さい。

■AISメッセージの表示例

<HOKKAIDO>ICE BELT:SOUTHERN SEA OF OKHOTSK HAS BEEN OCCUPIED.

GET FURTHER INFORMATION VIA ICE INFORMATION CENTER JAPAN WEB PAGE OR NAVTEX.

(オホーツク海南部に海氷域があります。詳細は海氷情報センターHPまたはNAVTEXで確認して下さい。)

■流水情報の提供手段

インターネットHP

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>

ファクシミリ

0134-32-9301

無線電話

国際VHF (16CH)

NAVTEX

日本語 (424kHz)、英語 (518kHz)

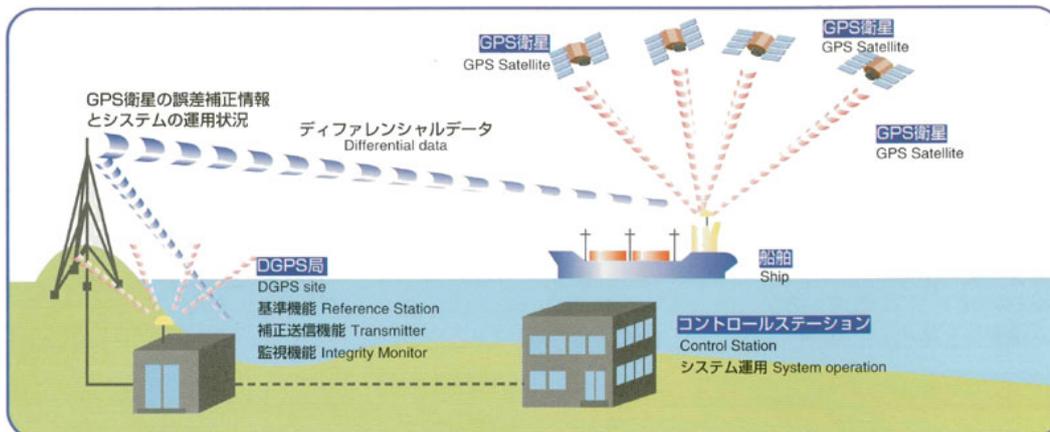
海の道しるべ (3)

航路標識は、船舶が安全かつ能率的に航行するために設置されている海の「道しるべ」です。それぞれの役割を正しく理解して事故のない安全な航海に努めましょう。

自船の位置を知る標識の一つに、電波を利用した測位システム「電波標識」があります。

その電波標識の一種、**ディファレンシャルGPS局**は、米国が運用するGPSの誤差が1m以下になるよう、誤差を補正するデータを専用の受信機に送信しています。

また、周辺の気象情報も同時に送信しており、船舶の安全航行をサポートします。



釧路埼DGPS局

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)

海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数 (速報値)

1月	10隻、5人
平成25年累計	10隻、5人